

# 審 議 事 項

## 【第1号議案】

### 次期第2副地区ガバナー候補者について

（説明）

2025年2月7日に開催された第3回キャビネット会議において、立候補の届け出が無かったために候補者については調整中としましたが、2025年3月25日現在においても、届け出はありませんでした。

## 第71回地区年次大会代議員会議案(案)

ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区第71回地区年次大会

大会議長 地区 ガバナー L.佐藤久一郎

大会幹事 キャビネット幹事 L.山内 一功

### 1.資格審査委員会

議案—1 開会時までの登録代議員数について、各クラブ会長が署名した資格審査証明書に基づき資格を審査し、適格者である事を認め、本代議員会の成立する事を確認する。

|                              |        |
|------------------------------|--------|
| 2025年4月1日・332-C地区投票資格を持てる会員数 | _____名 |
| クラブ定数に基づく代議員数                | _____名 |
| 定数以外の代議員資格者数                 | _____名 |
| 計                            | _____名 |

|                          |        |
|--------------------------|--------|
| 2025年5月11日午前10時現在代議員登録者数 | _____名 |
| 定数以外の代議員登録者数             | _____名 |
| 計                        | _____名 |

提案者 ガバナー L.佐藤久一郎（南三陸志津川LC）

### 2.議事運営委員会

議案—1 332-C地区年次大会議事は、2025年2月7日多賀城市に於いて開催した第3回キャビネット会議において承認された、第71回地区年次大会議事規則に基づき運営する。

提案者 ガバナー L.佐藤久一郎（南三陸志津川LC）

### 3.地区ガバナー、第1および第2副地区ガバナー指名・選挙委員会

議案—1 2025年～2026年 332-C地区 ガバナーエレクトとして、L.斎藤 孝一（多賀城LC）を選出する件

提案者 ガバナー L.佐藤久一郎（南三陸志津川LC）

（説明） 次期ガバナー候補者選出手続きに基づき立候補の届出がなされ、2025年2月7日多賀城市に於いて開催された第3回キャビネット会議において、次期ガバナー候補者として承認されている。選挙投票によって決定する。

議案—2 2025年～2026年 332-C地区 第1副地区ガバナーとして、L.今野 交（仙台LC）を選出する件

提案者 ガバナー L.佐藤久一郎（南三陸志津川LC）

（説明） 次期第1副地区ガバナー候補者選出手続きに基づき立候補の届出がなされ、2025年2月7日多賀城市に於いて開催された第3回キャビネット会議において次期第1副地区ガバナー候補者として承認されている。選挙投票によって決定する。

## 【第2号議案】

議案—3 2025年～2026年 332・C地区 第2副地区ガバナーとして、L.〇〇〇〇（〇〇LC）を選出する件

提案者 ガバナー L.佐藤久一郎（南三陸志津川LC）

（説明） 次期第2副地区ガバナー候補者選出手続きに基づき立候補の届出がなされ、2025年4月4日仙台市に於いて開催された第4回キャビネット会議において次期第2副地区ガバナー候補者として承認されている。選挙投票によって決定する。

（※立候補の届け出が無い場合は取り下げとなる）

議案—4 第72回地区年次大会の開催場所を多賀城市とし、ホストクラブは第3R第1Z9クラブとしたい。

提案者 ガバナー L.佐藤久一郎（南三陸志津川LC）

### 4.国際理事候補者推薦委員会

議案—1 2025年～2027年度国際理事候補者として、L.仁科 良三(334・E・長野みすず LC)を推薦する件

提案者 ガバナー L.佐藤久一郎（南三陸志津川LC）

（説明） 2025～2027年度国際理事候補者としてL.仁科良三(334・E・長野みすず LC)が全日本及び東洋東南アジア地区統一候補者として複合地区協議会議長連絡会議、国際理事候補者選挙管理委員会において推薦・承認されておりますので、同候補者を当地区においても推薦・支援することを承認されたい。

議案—2 2025年～2027年度国際理事立候補者として、L.田名部智之(332・A・八戸 LC)を推薦する件

提案者 ガバナー L.佐藤久一郎（南三陸志津川LC）

（説明） 2025～2027年度国際理事立候補者としてL.田名部智之(332・A・八戸 LC)が全日本及び東洋東南アジア地区統一候補者として複合地区協議会議長連絡会議、国際理事候補者選挙管理委員会において推薦・承認されておりますので、同候補者を当地区においても推薦・支援することを承認されたい。

### 5.決議委員会

議案—1 前期（2023年7月～2024年6月）会計報告承認の件

提案者 前ガバナー L.渡邊 俊弥（仙台五城LC）

議案—2 今期上半期（2024年7月～2024年12月）会計報告承認の件

提案者 ガバナー L.佐藤久一郎（南三陸志津川LC）

議案—3 2025年7月～2026年6月度332-C地区の運営費・特別会費に関する会員1人当たり負担金を徴収する件

提案者 ガバナー L.佐藤久一郎（LC）

（説明） 2024年7月～2025年6月度332-C地区の運営費・各種特別会費について会員1人当たり下記の通りご負担をお願いしたい。

記

| 2025年7月～2026年6月 |               |         |             |
|-----------------|---------------|---------|-------------|
| 地区費             | (1,050円×12ヶ月) | 地区特別運営費 | (200円×12ヶ月) |
| 地区大会費           | (250円×12ヶ月)   | 委員会活動費  | (1,200円/年)  |
| ライオンみやぎ協力金      | (2,000円/年)    | YCE活動費  | (720円/年)    |
| レオ育成費           | (280円/年)      |         |             |

議案—4 2025年7月～2026年6月度332-C地区家族会員および学生会員会費請求の件

提案者 ガバナー L.佐藤久一郎（南三陸志津川LC）

（説明） 家族会員パイロットプログラムは終了したが、332 複合地区ガバナー協議会の申し合わせに基づき、2025年7月～2026年6月度も332-C地区家族会費の請求を行わないものとする。学生会員についても同様に会費は免除とする。

議案—5 2025年7月～2026年6月度332-C地区合同アクティビティ基金拠出要請の件

提案者 ガバナー L.佐藤久一郎（南三陸志津川LC）

（説明） 332-C地区合同アクティビティ基金の事業資金の残高が2千万円を切ることが確認されているため、規定に基づき会員へ拠出を要請する。2025年7月～2026年6月度においては半期500円、年間1,000円の徴収としたい。

（参考） 332-C地区合同アクティビティ基金運用規定

議案—6 クラブ支部会員の地区年会費を半額とする件

提案者 ガバナー L. 佐藤久一郎（南三陸志津川LC）

（説明） 前年度に引き続きクラブ支部員と親クラブの負担を減らすため、クラブ支部会員の地区年会費を2025年7月～2026年6月の1年間半額としたい。

議案―7      スペシャルティクラブ会員の地区年会費を半額とする件

提案者    ガバナー    L.佐藤久一郎（南三陸志津川LC）

（説明） 新規スペシャルティクラブの結成と運営の負担を軽減する為の補助として、前年度に引き続き、スペシャルティクラブ会員の地区年会費を 2025 年 7 月～2026 年 6 月の 1 年間半額としたい。

議案―8      2025～2026 年度    332-C 地区ガバナースローガンについて

提案者    第1副地区ガバナー    L.斎藤 孝一（多賀城LC）

（説明）    2025～2026 年度の地区スローガンを「〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇」とし、  
アクティビティスローガンを「〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇」としたい。

議案―9      地区合同アクティビティ基金指定解除の確認を求める件

提案者    ガバナー    L.佐藤 久一郎（南三陸志津川LC）

（説明）    第 55 回地区年次大会決議と第 63 回地区年次大会決議に基づき、次年度（2025 年 7 月 1 日～2026 年 6 月 30 日）は、下記のとおり設けることの確認を求める。

記

|                       |                  |
|-----------------------|------------------|
| アイバンク拠出               | 400,000円（事業資金拠出） |
| 腎バンク拠出                | 400,000円（事業資金拠出） |
| 骨髄バンク拠出               | 400,000円（事業資金拠出） |
| 332-C 地区眼鏡リサイクルセンター拠出 | 500,000円 ※1      |
| 青少年育成事業拠出             | 1,200,000円 ※1    |

※1 運営準備金から事業資金に振り替えた上で拠出する。

## 地区ガバナーエレクト候補者経歴書



|       |                        |
|-------|------------------------|
| 氏名    | 齋藤 孝一                  |
| 所属クラブ | 多賀城ライオンズクラブ            |
| 生年月日  | 昭和33年(1958年)5月10日(66歳) |
| 現住所   | 宮城県多賀城市明月1-5-12-101    |
| 家族    | 妻 晴美                   |

### 【現職】

株式会社齋藤工務店 代表取締役  
齋藤建設機材株式会社 代表取締役  
株式会社清風 代表取締役  
多賀城駅北開発株式会社 代表取締役

### 【公職】

(公社)塩釜法人会会長  
多賀城市資源回収連絡協議会会長  
多賀城地区防衛協会及び多賀城駐屯地モニター会会長

### 【学歴】

1983年3月 金沢工業大学建築学科卒

### 【ライオン歴】

|                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 2006年6月         | 多賀城ライオンズクラブ入会      |
| 2009年～2010年     | クラブ第2副会長           |
| 2010年～2011年     | クラブ第1副会長           |
| 2011年～2012年     | クラブ会長              |
| 2016年～2017年     | クラブ会長              |
| 2021年～2022年     | クラブ結成50周年記念式典実行委員長 |
| 2022年～2023年     | 第3R第1Zゾーン・チェアパーソン  |
| 2023年7月～2024年6月 | 第2副地区ガバナー          |
| 2024年7月～        | 第1副地区ガバナー          |

### 【アワード】

2016年～ メルビン・ジョーンズフェロー(3回目)

## 第1副地区ガバナー候補者経歴書



|       |                         |
|-------|-------------------------|
| 氏名    | 今野 交                    |
| 所属クラブ | 仙台ライオンズクラブ              |
| 生年月日  | 昭和34年(1959年)10月20日(65歳) |
| 現住所   | 仙台市若林区中倉2-1-10          |
| 家族    | 妻 友美                    |

### 【現職】

泉開発興業株式会社 代表取締役

### 【学歴】

1982年3月 国士舘大学法学部法律学科卒

### 【ライオン歴】

〔332-C地区〕

|             |                      |
|-------------|----------------------|
| 1991年8月     | 仙台中央ライオンズクラブ入会       |
| 1998年～1999年 | 仙台中央LCクラブ幹事          |
| 2001年～2002年 | 仙台中央LCクラブ会長          |
| 2003年～2004年 | 仙台中央LCクラブ会長          |
| 2005年～2006年 | キャビネット副幹事            |
| 2006年～2007年 | LCIF・視力ファーストⅡ委員会副委員長 |
| 2012年～2013年 | 仙台中央LCクラブ会長          |
| 2013年～2014年 | 第1R第4Zゾーン・チェアパーソン    |
| 2017年～2018年 | 仙台LCクラブ幹事            |
| 2018年～2019年 | 仙台LCクラブ幹事            |
| 2022年5月～6月  | 仙台LCクラブ会長            |

〔MD332〕

|             |                      |
|-------------|----------------------|
| 2004年～2009年 | ガバナー協議会事務局管理委員会事務局委員 |
| 2010年～2011年 | 国際協調・YE委員会副委員長       |
| 2011年～2014年 | ガバナー協議会事務局管理委員会事務局次長 |
| 2017年～2018年 | 国際関係・YCE委員会副委員長      |
| 2018年～2019年 | 国際関係・YCE委員会委員長       |
| 2019年～2020年 | 国際関係・YCE委員会実行委員長     |

### 【アワード】

1998年～メルビン・ジョーンズフェロー(17回目)



国際理事候補者経歴書



2025 年 1 月 1 日現在

|       |                                                                                                                      |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 所属クラブ | 334-E 地区 2R3Z 長野みすずライオンズクラブ                                                                                          |
| 会員番号  | 856614                                                                                                               |
| 会 員 名 | 仁科 良三 (にしなりょうぞう)                                                                                                     |
| 生年月日  | 1949 年 (昭和 24 年) 5 月 9 日 (75 歳)                                                                                      |
| 勤 務 先 | 株式会社 ホンダカーズしなの<br>役職 代表取締役<br>〒381-0038 長野市東和田 804-2<br>電話: 026-243-1112 FAX: 026-243-1417<br>E-mail:nishina@spak.jp |

自 宅 〒381-0037 長野市西和田 1-28-1  
電話: 026-244-1341 FAX: 026-235-8000

入会年月日: 1979年 10月 結成・チャーターメンバー

ライオン暦 45年 チャーターモナークシェブロンアワード受賞

|                                   |               |                    |
|-----------------------------------|---------------|--------------------|
| 1979年 10月結成メンバー                   | 2016-17年      | クラブ 2年理事           |
| 1980年 4月 クラブ チャーターメンバー            | 2017-18年      | 第 2副地区ガバナー         |
| 1983-84年 クラブライオンテーマー              | 2017年 12月     | 小布施 LC優先指定クラブ      |
| 1993-94年 クラブ幹事                    |               | 公認ガイディング・ライオン      |
| 2003-04年 クラブ 2年理事                 | 2018-19年      | 第 1副地区ガバナー         |
| 2008-09年 クラブ第 1副会長                | 2019-20年      | 地区ガバナー             |
| 2009-10年 クラブ会長                    | 2019年         | チャーターモナークシェブロンアワード |
| 2013-14年 2R 3Z ゾーン・チェアパーソン        | 2020-21年      | 334複合地区ガバナー協議会議長   |
| 2013年 12月公認ガイディング・ライオン認定          | 2020-21年      | 一般社団法人日本ライオンズ副理事長  |
| 2014年 7月 長野グリーンシティLC公認ガイディング・ライオン | 2021-22年      | 一般社団法人日本ライオンズ理事長   |
| 2014年 7月 山内LC優先クラブ公認ガイディング・ライオン   | 2022-23年      | 一般社団法人日本ライオンズ前理事長  |
| 2015-16年 クラブ 1年理事                 | 2023-現在至      | 一般社団法人日本ライオンズ元理事長  |
|                                   | 2024年 11月 14日 | CID of OSEAL       |

最終学歴 日本大学 大学院 総合社会情報研究科 国際情報専攻 博士前期課程修了

職 歴

昭和 53年 株式会社 ホンダベルノ長野 代表取締役社長就任

株式会社 ホンダカーズしなの 代表取締役 現在至 東北信エリア 14店舗

株式会社 ホンダカーズ松本東 代表取締役 現在至 中南信エリア 12店舗

株式会社 ホンダカーズ長野東 代表取締役 現在至 北信エリア 4店舗

合計: 長野県内 30店舗 グループ売上 360億円

株式会社 ドリームモータースクール 代表取締役 卒業生: 年間 5,000人

学校法人 長野日本大学学園 理事長 日本大学付属 幼・小・中・高校 在校生: 2,000人

資 格

昭和 46年 ガソリン自動車整備士 取得 平成 25年 漢方養生指導士 取得

昭和 52年 中古自動車査定士 取得 漢方上級スタイリスト

表 彰

令和 4年 10月 国土交通大臣 表彰



# 国際理事候補者としての所信

## I. フィロソフィー

- 自由でフラットな生活社会の実現
- 世界中の人々に幸せな人生を送っていただきたい。

## II 重点活動項目

- Mission1.5 の達成
- ライオンズクラブ国際理事として、LCI で下記の重点項目を中心に活動していきます。

### 【1】 民族を超えて紛争の無い平和な世界の創造

地球上には国連が認めた日本を含めて 196 の国が存在します。最近では、ニウエ(2015年5月15日)、南スーダン(2011年7月9日)及びクック(2011年3月25日)が承認されています。また世界には 6000 以上の言語があり、たとえばネパールのような小さな国でも、12 以上の言語が存在し、パプア・ニューギニアにいたっては 840 以上の言語があるといわれ、それぞれ異なる言語文化を持ち暮らしています。世界の国々が自らの文化や言語を大切にし、民族を超え、安心して暮らせる、フラットな生活社会、戦争の無い平和な世界を創り上げたいと思います。

### 【2】 世界の貧困問題の解消に向けて

世界中に貧困と言われる人々は 10% 以上います。特にアフリカに多く、LCIF は長年にわたり支援をしています。貧困ラインとは、世界銀行が定めている貧困の定義では 2015 年以降、1 日当たり 1.9 ドルという数値を採用し、この数値以下で生活する層を貧困層と定義しています。1.9 ドルという数値は、購買力平価 PPP に基づき定められたもので、定期的に見直しが行われています。2017 年のデータによると、世界の 10.74% が貧困層に当てはまり、地域別にみると、サハラ以南のアフリカの国々の割合が 41.18% と、突出して高いことがわかります。

一日一杯の食事もない人々に支援をしながら、貧困を世界中から無くし、世界がフラットに生活出来る社会づくりを支援していきます。

### 【3】 世界の子供達が平等に学べる社会づくり

世界中に学校に行けない子供が沢山います。2015 年に持続可能な開発目標が採択され、その目標 4 (SDG4) では、2030 年までの普遍的な初等・中等教育 [1] の提供が約束されました。しかし学校に通っていない子どもの人数は一向に減少していません。2018 年の統計では、学校に通っていない子ども(非就学児／不就学児)は、世界で 2 億 5,840 万人います (UIS, 2019)。非就学児が最も多い地域のサハラ以南のアフリカでは、約 3 人に 1 人 (31.2%) の子どもが学校に行っていない (World Bank, 2020)。世界中の子供達が学校に通い学ぶ事が出来る社会に支援していきます。

### 【4】 生きる基盤づくり：世界の飲料水対策の推進

日本のように水道水が飲める国は 15 か国しかありません。日本は水道インフラが整っており、日本人にとって水道水が飲めるのは普通のことと感じています。しかし世界のほとんどの国では、水質の高い水道水が提供されているとは限りません。LCIF では飲み水の無い地域に井戸を掘って、生活水に当てる活動をしてきていますが、更に推進して人々が生きる基盤をつくれます。

### 【5】 まとめ

基本的に日本は支援国であり、これら被支援国に LCIF を中心に支援していきます。

ライオンズのセカンドセンチュリー 次の 100 年に向けての取り組みが早くも 7 年目になりました。私が目指す国際理事期は 110 周年を迎えます。オール JAPAN ライオンズの培った絆で、世界奉仕活動のリーダーシップをとってまいります。

## ライオンズクラブ経歴書

|                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                    |            |
|------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|------------|
| 所 属                                | 3 3 2 -A地区                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 5 R 1 Z                            | 八戸ライオンズクラブ |
| ふりがな                               | たなぶ ともゆき                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                    |            |
| 氏 名                                | 田名部 智之                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                    |            |
| 生年月日                               | 1 9 7 5 年 6 月 2 日 (49歳)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                    |            |
| 会社住所                               | 青森県八戸市石堂二丁目 1 1 番 2 1 号                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                    |            |
| ライオン歴                              | <p>2002年 八戸ライオンズクラブ 入会</p> <p>2004年度 八戸ライオンズクラブ 会計</p> <p>2005年度 八戸ライオンズクラブ 幹事 八戸うみねこLC結成<br/>332-A地区グッドスタンディング大賞 (中居会長、佐藤会計)</p> <p>2009年度 332-A地区 視聴覚言語障害者福祉委員長 (岡井DG)</p> <p>2010年度 332-A地区 会則付則委員長 兼 副幹事 (小松崎DG)</p> <p>2011年度 332-A地区 幹事 (中居DG、佐藤会計)</p> <p>2012年度 332-A地区 キャピ ネット合理化検討委員 (外崎DG)</p> <p>2013年度 332-A地区 キャピ ネット合理化検討委員 (小笠原DG)</p> <p>2015年度 八戸ライオンズクラブ 会長 (第 5 7 代) 三戸LC結成<br/>332-A地区グッドスタンディング大賞 (安達幹事、落合会計)</p> <p>2016年度 332-A地区 指導力育成長期計画委員長 (柳本DG)<br/>332複合地区年次大会 委員長 (柳本CC)<br/>八戸ライオンズクラブ 一年理事 (夢キックオフ基金実行委員長)</p> <p>2017年度 八戸ライオンズクラブ 二年理事 (会員拡大委員長)</p> <p>2018年度 国際協会 講師育成研究会修了 FDI取得 (中国上海2018)</p> <p>2019年度 332-A地区 第二副地区ガバナー・LCIFキャンペーンコーディネーター、<br/>332複合地区GLT副コーディネーター、上級ライオンズリーダーシップ研究会ALLI修了 (名古屋)</p> <p>2020年度 332-A地区 第一副地区ガバナー、332複合地区GMT副コーディネーター</p> <p>2021年度 332-A地区 ガバナー・GATファシリテーター、332複合地区ガバナー協議会副議長</p> <p>2022年度 332-A地区 前ガバナー・名誉顧問会議議長、332複合地区ガバナー協議会議長、<br/>一般社団法人 日本ライオンズ 副理事長 (国際大会・LQ薬物乱用防止 副委員長)</p> <p>2023年度 332複合地区ガバナー協議会前議長、332-A地区常任名誉顧問、PDG<br/>一般社団法人 日本ライオンズ 理事長、IDCエンドース (MD332・D332-A)</p> <p>2024年度 日本GAT副エリアリーダー、一般社団法人 日本ライオンズ 前理事長、PCC<br/>(一社) 日本ライオンズID資格審査委員会IDC承認</p> |                                    |            |
| アワード                               | <p>地区アワード ガバナー功労賞</p> <p>100周年エクステンションアワード メンバーシップキー賞 (BuilderKey10)</p> <p>地区アワード ガバナー特別功労賞</p> <p>国際会長アワード リーダーシップメダル (3回)</p> <p>LCIF理事長アワード (2回)</p> <p>国際会長アワード Extension 6</p> <p>国際会長アワード Extension Champion</p> <p>メルビンジョーンズフェロー (55回) ➡ ダブルメジャーギフト宣言 (2022年度)<br/>➡ メジャーギフト宣言 (2023年度)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                    |            |
| 学 歴                                | 日本大学 農獣医学部 拓殖学科 (平成10年3月卒業)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                    |            |
| 現在勤務している<br>法人団体などの内容<br>商号・本店・資金等 | 商 号：                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 株式会社 田名部組 (総合建設業)                  |            |
|                                    | 役 職：                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 代表取締役CEO                           |            |
|                                    | 資 金：                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 資本金：5千万円 グループ連結売上高：140億円 従業員数：400名 |            |
| 職 歴                                | <p>株式会社 田名部ホールディングス 代 表 取 締 役 CEO</p> <p>株式会社 ジェイホーム 代 表 取 締 役 CEO</p> <p>特定非営利活動法人 フォルツァ 理 事 長</p> <p>一般社団法人 全国高等学校PTA連合会 会 長</p> <p>八戸工業大学第一高等学校PTA 会 長</p> <p>青森県倫理法人会 副 会 長</p> <p>八戸商工会議所 2 号議員・建設部会 副 部 会 長</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                    |            |





## 国際理事候補者としての所信

私は 27 歳のときにライオンズクラブに入会いたしました。父も熱心なライオンでしたので幼い頃からクラブ家族会などのイベントに参加しておりましたので 40 年以上、ライオンズ活動に携わっております。その様なこともあり、若くしてクラブ三役や地区委員長、地区幹事、複合地区役員、FDI、地区ガバナー、複合地区ガバナー協議会議長、一般社団法人日本ライオンズ理事長、GAT 副エリアリーダーと責任ある役割を経験させていただきました。

その結果、私がライオンズクラブにおいて明確に一番、貢献できた分野は「新クラブ結成」と「会員拡大」だったと自負しております。

国際協会は「ミッション 1.5」を最重要事項と位置付けているにも関わらず多くのクラブや会員が「新クラブ結成」は無理で「会員拡大」は難しいと思っているのが現状です。そのマインドが原因となり会員減少が下げ止まらなくなっています。

よって私が国際理事に就任することができたら、一点集中「会員拡大」に挑戦します。一点と云っても会員拡大の為には奉仕の充実など必要な事項は複数ありますので具体的に 7 つの事項に取り組み、ライオンズクラブ国際協会の発展に寄与したいと考えております。

- ① ライオンズクラブの PR（会員・未会員）
- ② 会則地域・複合地区・準地区の調査
- ③ 会員拡大や新クラブ結成に必要なルール作りとルールの改正
- ④ 人材育成（会員・リーダー・入会予定者・ガイディング L）
- ⑤ 新クラブ結成に向けたチームづくりと組織の整備
- ⑥ 多くのリーダーが一步踏み出せるように励まし共に行動する
- ⑦ 地域奉仕へ光をあてる（会員満足度の UP・奉仕受益者の満足度 UP）

以上これまでの経験と実績、人脈を基に国際理事の責任と権限を持って力強く推進します。それにより「ミッション 1.5」の成功と「新クラブ結成と会員拡大」が無理なく永続的かつスピーディーに進みます。

国際理事に選任されましたら、ライオンズクラブ国際協会のため、会員のため、奉仕受益者の為に誠心誠意全力で取り組む所存です。

会員の皆様からのご支援を頂戴し、国際理事就任へのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会  
332-A 地区 5R1Z 八戸ライオンズクラブ  
L 田名部 智之

## 332-C 地区合同アクティビティ基金運用規定

### 〔1〕 目的

ライオンズ精神にのっとり国際協会の目的に沿って、さらに奉仕活動を充実させるために本基金を設ける。

基金の内、本基金創設時の4千万円を事業資金、残りの部分を運営準備金とする。

### 〔2〕 基金の調達方法

- (1) 基金が生み出す果実は基金に繰り入れる。
- (2) 地区会計及び地区で行うその他のアクティビティ・行事等が完了し余剰金が生じ、かつ運営準備金の残高が3千万円を超えた場合に、これを事業資金に繰り入れることができる。
- (3) 本基金の目的に賛同するライオンより自発的な寄付を募りこれを運営準備金に繰り入れる。それ以外の寄付は、事業資金に繰り入れる。
- (4) 事業資金の残高が、2千万円を切ることが確認された場合には、その前年の地区年次大会において会員一人 1,000 円の拠出を求めることができる。
- (5) 単年度において【3】で定められた事業、またはそれ以外の合同アクティビティ基金管理委員会が承認した事業、地区委員会の関わる事業・企画について指定献金を募ることができる。
- (6) その他の方法については内容・程度を勘案しキャビネット会議又は地区年次大会の決議を得ること。

### 〔3〕 支出の対象

- (1) 国際協会の奉仕目的に沿った事業全般
- (2) 事業資金は、アイバンク事業支援、腎バンク事業支援、骨髄バンク事業支援等に拠出する。
- (3) 運営準備金は、運営費の準備金であり、ライオンズクエスト活動支援の為の拠出及び眼鏡リサイクルセンター運営支援のための拠出と、地区がLCIF交付金を申請する際の地区拠出金として支出する場合は事業資金に振替後支出する。
- (4) キャビネット会議において、(2)、(3)で規定された以外の事業の拠出が認められた場合、運営準備金より事業資金に振替拠出する。また332-C地区緊急援助資金の残高が1,000万円を下回ることが確認された際、運営準備金より事業資金に振替後、緊急援助資金口座への支出をすることができる。
- (5) 地区において甚大な災害等の不測の事態が生じ、被災したクラブに対し、地区会費減免等の措置を講じ、そのことを原因として、地区運営費に不足が生じる場合は、地区運営費会計の補てんを行う事ができる。
- (6) 指定献金の場合、(1)(2)(3)に関わらず、合同アクティビティ基金管理委員会が承認した指定事業、分野へ全額支出できる。

### 〔4〕 支出の決定

- (1) 合同アクティビティ基金管理委員会の決議により支出先・支出額・支出方法等を決定する。
- (2) 決議の方法は、出席委員の過半数の賛成によること。
- (3) 新たな支出および支出額。支出方法等に変更ある時は、キャビネット会議の承認を経たうえで、地区年次大会に報告をすること。
- (4) 指定献金の場合、(1)(2)(3)に関わらず、合同アクティビティ基金管理委員会が承認した指定事業、分野へ支出できる。

- 〔5〕 合同アクティビティ基金管理委員会の構成  
委員会は、ガバナー・名誉顧問会議長・第1副地区ガバナー・第2副地区ガバナー・キャビネット幹事・キャビネット会計・合同アクティビティ基金管理委員長及びあらかじめガバナーの任命する委員により構成する。
- 〔6〕 支出額の制限
- (1) 年度中に支出する金銭総額に、年度内に集まった寄付金総額の 50%以内を支出に加算することができる。
  - (2) 事業資金よりの拠出については、アイバンク事業、腎バンク事業、骨髄バンク等に対して行う。支出先、支出金額およびその計算方法については、支出を行う年度のキャビネット会議で確認すること。
  - (3) 運営準備金よりの拠出については、事業資金に振替後ライオンズクエスト事業及び眼鏡リサイクルセンター事業とLCIF交付金地区拠出金準備に対して行う。支出先、支出金額およびその計算方法については、支出を行う年度のキャビネット会議で確認すること。
  - (4) 上記(2)(3)以外の支出先・支出額・支出方法の決定は〔4〕に規定された方法に基づき決定する。
  - (5) 地区において甚大な災害等の不測の事態が生じた場合、当期のガバナー、第1副地区ガバナー、第2副地区ガバナー協議のうえ、〔4〕に規定された方法を経ずとも緊急に資金を拠出することができる。
  - (6) (5)の事態が生じた後、被災したクラブに対し、地区会費減免等の措置を講じ、そのことを原因として、地区運営費に不足が生じる場合、運営準備金より、地区運営費の補てんを行う事が出来る。
  - (7) 指定献金については(1)(2)(3)(4)に関わらず、合同アクティビティ基金管理委員会に承認された指定する事業、分野に献金を年度内に全額支出することができる。
- 〔7〕 指定献金の支援金の扱いについて
- (1) 指定献金として集めた支援金の扱いについて、以下のように定める。
    - (i) 事業への指定献金については、指定された事業へのみ支出するものとする。単年度全額支出できない場合は繰越、次年度以降に指定された事業へのみ支出するものとする。ただし、該当する事業への支出が不可能になった場合、また特別な事情がある場合には、合同アクティビティ基金管理委員会で審議し、類似の事業への支出を行うものとする。
    - (ii) 分野への指定献金については、分野を担当する地区委員会への支援金として扱う。企画等で一部使用しなかった支援金が発生した場合、委員会費用として次年度に繰越すことができるものとする。ただし、各地区委員会は繰り越された支援金について、献金時に指定された目的に沿った使い方を心がけるものとする。
    - (iii) 指定献金については、合同アクティビティ基金管理委員会が収入支出の管理を行い、キャビネット会議、地区年次大会等で合同アクティビティ基金管理委員会承認した事業分野とその収支について報告を行うものとする。また収支については地区監査の対象となるものとする。
    - (iv) その他、(i)~(iii)以外の特殊な事情が発生した場合は、合同アクティビティ基金管理委員会において対策を検討し、キャビネット会議の承認を受けて解決策を実施するものとする。
- 〔8〕 基金の運用方法  
基金の運用方法については、事業資金と運営準備金とに分け、それぞれ、安全性を重視した運用を心がけること。

[9] その他

- (1) この基金の監査については、複合地区会則第 12 条 4 項に準じて行われるものとする。
- (2) 本規定は、1994 年 7 月 1 日より実施する。(1998 年 7 月 1 日第 1 回改訂・2003 年 4 月 3 日第 2 回改訂、2011 年 5 月 7 日第 3 回改訂、2013 年 2 月 6 日第 4 回改訂(暫定))、2013 年 5 月 11 日第 4 回改定(決定)、2017 年 4 月 23 日第 5 回改定、2018 年 4 月 29 日第 6 回改定、2022 年 5 月 14 日第 7 回改訂、2023 年 8 月 4 日第 8 回改訂。
- (3) 本規定の改定は、キャビネット会議の決議により、本規定の廃止及び重要事項の変更については、地区年次大会の決議によること。
- (4) 大口寄付者については、別紙「合同アクティビティ基金表彰規定」により表彰する。

**【第3号議案】**

地区シェアリング交付金報告書についての確認について

提案者 LCIF 交付金 DCG24862/332C 事業委員長 L大橋 貴利

(説明)

地区シェアリング交付金事業報告書をLCIFに提出するにあたり、地区キャビネットの確認と承認を求めます。





## 地区及びクラブシェアリング交付金報告書/DCG Final Report

提出先：[lcifdistrictandclub@lionsclubs.org](mailto:lcifdistrictandclub@lionsclubs.org)

### 1 実施完了事業の概要/Project Information

- ① 交付金番号/Tracking Number     DCG- 24862/332 C
- ② 事業開始日/Project Started     2025年12月1日    事業完了日/Completed 2025年12月15日
- ③ 事業責任者の連絡先/Contact    代表者（事業内容を説明できる人）  
氏名（漢字）大橋貴利     （ローマ字）TAKATOSHI OHASHI  
電話 080-7743-3828     Eメール tyoshima7@yahoo.co.jp
- ④ 事業名と実施場所/Project Name & Location
- a. 事業名/Project Name     ライオンズクラブ国際協会332-C地区フードパントリー
- b. 実施場所/Location     蒲町コミュニティーセンター 石巻市役所東側入り口
- ⑤ この事業が行った人道的な奉仕（具体的に説明）/Humanitarian needs addressed by the project  
ひとり親世帯及び生活困窮世帯に食べ物を配布 主食や保存食など
- ⑥ この事業の受益者と人数/Description of Beneficiaries and the number served
- a. この事業が直接的に奉仕した人々の説明  
ライオンズクラブ国際協会332-C地区各クラブ員 仙台市子育て支援クラブ及び地区民生員など
- b. 奉仕を受けた人の数 400人
- ⑦ 事業のインパクト/Project Impact
- a. 事業の目的は達成されたか？目的が達せられなかった場合は何が問題だったのか？  
Has the project goal been met? If not, what were the issues?  
事業の目的はほぼ達成したと思われる、1点だけ問題だとすれば告知をピンポイントで生活困窮者及びひとり親家庭などに届けるための方法の整備かと思われる。
- b. 事業の短期的、及び中長期的な効果/Description of short-term and mid to long-term impact  
年末に向け、食料の確保ができ、なおかつ年一度とはいえ来年もあれば助かるといったご意見を頂きました。

⑧ 事業に関わって奉仕に従事したライオンズの数/# of lions involved 50 人

ライオンズが行った活動の説明/Description of their activities

事前の食料品の買い出し、運搬、当日の開場設営、来場者への配布、各関係機関との調整など  
たくさんのライオンが事前準備から関わり、食料品の買い出しのほかに各クラブからの支援食料品の  
受け取りや補完なども行いました。

## 2 財務報告/Financial Report（下記の表に項目別予算を記入して下さい）

a. 承認された交付金額/DCG amount approved \$ 3,000 （日本円¥435,793 円）

### b. 経費報告/Expenses Report

下表に、LCIF の交付金及びクラブまたは地区からの資金の経費報告について、日本円で正確に記入してください。受け取った交付金を全額使わなかった場合には LCIF に返金する必要があります。

LCIF の会計監査の要請に応じられるように領収書やレシートは大切に保管しておいてください。

| 日付/Date | 支払相手先名/Vendor | 金額/Amount<br>(日本円/JPY) | 支払い内容/Expense Items（承認された予算に基づく実際の支出を記入） |
|---------|---------------|------------------------|------------------------------------------|
| 11/21   | E コンビニ        | 4 5, 3 0 0             | 4 5, 3 0 0                               |
| 11/22   | 蒲町コミュニティーセンター | 3, 6 0 0               | 3, 6 0 0                                 |
| 11/24   | サトー商会         | 4 5, 5 9 7             | 4 5, 5 9 7                               |
| 11/25   | カワチ薬品         | 2 9, 8 2 4             | 2 9, 8 2 4                               |
| 11/25   | サンデー塩釜店       | 4, 2 8 0               | 4, 2 8 0                                 |
| 11/25   | カワチ薬品         | 2 9, 9 6 7             | 2 9, 9 6 7                               |
| 11/27   | 栗野信治          | 4 9, 9 0 0             | 4 9, 9 0 0                               |
| 11/30   | イオン富谷         | 3 7, 2 4 7             | 3 7, 2 4 7                               |
| 11/29   | 西友高砂          | 4, 8 9 8               | 4, 8 9 8                                 |
| 11/29   | ヨークベニマル明石台    | 1 3, 2 0 0             | 1 3, 2 0 0                               |
| 11/30   | トライアル         | 2 3, 1 0 0             | 2 3, 1 0 0                               |
| 11/30   | 板宮商店          | 3 0, 0 0 0             | 3 0, 0 0 0                               |
| 11/30   | コメリ           | 2, 8 8 0               | 2, 8 8 0                                 |
| 11/30   | セリア           | 1, 7 6 3               | 1, 7 6 3                                 |
| 12/5    | E コンビニ        | 3 7, 7 5 0             | 3 7, 7 5 0                               |
| 12/13   | 大橋商店          | 2 9, 4 3 6             | 2 9, 4 3 6                               |
| 12/13   | サトー商会         | 1 5, 5 0 4             | 1 5, 5 0 4                               |
| 12/14   | トライアル         | 7 1, 8 2 2             | 7 1, 8 2 2                               |
| 12/15   | イオン石巻         | 1 4 4, 4 4 9           | 1 4 4, 4 4 9                             |
| 12/10   | 松田弘美          | 3 0, 0 0 0             | 3 0, 0 0 0                               |

返金額の有無/Unused Funds ☒なし/None ☐あり/Yes（返金額/Refund amount: 円¥）

「あり」にチェックの場合は、報告書審査後に返金手続きについてご案内します。

If there is a refund, LCIF will provide the refund instructions upon the completion of the final review.

### 3 LCIF 交付金事業の明示と広報及び報告書の承認/LCIF Identification, Project Publicity & Endorsement

#### a. LCIF 交付金事業であることの明示/LCIF identification

- ☐ 事業が有形物を伴う場合には、LCIF によって実現されたことを示す表記がなされていることを確かめられる写真を別添してください。（別添がある場合は□に✓マークを入れてください）

#### b. 写真の提出と LCIF の広報活動への協力/Photos and Project publicity endorsement

- ☒ ボックス事業で活動中のライオンズや受益者の様子をとらえた写真、また、交付金が充てられた資材/建物の写真を別添してください。（添付を確認し、□に✓マークを入れてください）
- ☐ 写真を LCIF の広報印刷物に使用することを許可します（□に✓マークをいれてください）。尚、受益者の方々から写真の撮影および掲載について承諾を得ていることをご確認ください。

#### c. 議事録と署名による報告書の承認/Meeting minutes and signature endorsement

- ☒ 交付金を受けた地区またはクラブが最終報告書を確認し、LCIFへの提出を承認したことを、キャビネット会議の議事録またはクラブ例会の議事録を添えることにより立証してください。（□に✓を入れて添付されていることを確認してください）

#### 事業資金管理責任者の署名/Project Administrator Endorsement

---

地区ガバナーまたはクラブ会長の署名

KYUICHIRO SATO

---

地区ガバナーまたはクラブ会長の氏名（活字体で記入）

332-C

（クラブ番号）

---

地区名またはクラブ名

#### d. コーディネーターへの情報共有と確認/Signatures of LCIF coordinators

☐ 地区 LCIF コーディネーターによる確認      署名 \_\_\_\_\_

☐ 複合地区 LCIF コーディネーターによる確認      署名 \_\_\_\_\_

- 提出前に LCIF 地区コーディネーター及び複合地区コーディネーターに確認してもらってください。
- 写真ファイルは文書に貼り付けるのではなく、jpg などの写真ファイルを別添して提出してください。容量が大きい場合は圧縮して送付をお願いします。
- 報告書は事業完了から 45 日以内の提出が原則ですが、キャビネット会議の日程調整が難しい場合などは多少期限を過ぎても構いません。議事録を添付して書類が整った時点でご提出ください。

